

2023年8月1日

九州みらいインベストメンツ株式会社による 国連責任投資原則（PRI）への署名について

当行グループ会社である九州みらいインベストメンツ株式会社（代表取締役 成松 正規）は、2023年7月、「国連責任投資原則（PRI）」の署名機関となりましたので、お知らせいたします。

同社は、ESG（環境・社会・企業統治）要因の分析・評価を助言活動に組み込み、中長期的な投資パフォーマンスと社会的リターン向上の両立を目指してまいります。

1. 国連責任投資原則（Principles for Responsible Investment）について

2006年に国連が提唱した国際的なイニシアティブで、機関投資家に対し、E（Environment：環境）、S（Society：社会）、G（Governance：ガバナンス）の課題を投資の意思決定に取り込むことで、長期的な投資パフォーマンスを向上させ、受託者責任をさらに果たすことを目指しています。



2. PRI 6原則

私たちは、投資分析と意志決定のプロセスにESGの課題を組み込みます。

私たちは、活動的な（株式等）所有者になり、その所有方針と所有慣習にESG問題を組み入れます。

私たちは、投資対象の主体に対してESGの課題について適切な開示を求めます。

私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います。

私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。

私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。

九州フィナンシャルグループでは「サステナブル投融資方針」に基づき、地域の持続的成長に貢献するため2030年までのESG投融資目標額を累計1兆円と定め、2019年に「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」へ賛同を表明し、2020年に「国連責任銀行原則（PRB）」に署名しております。今後これらの枠組みを踏まえて、当行グループでも金融・非金融のご支援を通じて環境・社会などの課題解決に積極的に取り組んでまいります。

以上

《本件に関するお問い合わせ》
九州みらいインベストメンツ株式会社
担当：上田
電話 096-312-9139

【サステナビリティ推進の取り組みについて KFG 肥後銀行】

イニシアティブ等	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
世界	 SDGs	2018年10月 専門部署設置	2019年7月 投融资指針	2020年7月 ESG投融资目標	2021年12月 サステナブル投融资方針	2022年1月 人権方針	
		2019年2月 サステナビリティ宣言 全体構想	2020年3月 グリーン購入方針	2021年4月 サステナビリティ推進 委員会	2021年6月 ESG投融资目標、 マテリアリティ制定		
	 TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース)		2019年6月 KFG賛同 (地銀2例目)	2020年7月 CO2 排出量算定 (スコープ3開示)	2021年7月 シナリオ分析結果、 CO2排出量目標	2022年6月 PCAF加盟 (投融资先排出 量算定)	2023年3月 カーボンニュートラル 宣言 (2030年)
				2021年1月 環境方針制定	2021年12月 カーボンニュートラル宣言 (2050年)		
	 PRB (国連責任銀行原則)			2020年9月 KFG署名			
	 PRI (国連責任投資原則)				2021年9月 企業年金基金署名 (銀行基金初)		2023年7月 九州みらい インベストメンツ署名
国内	 TNFD (自然関連財務情報開示タスクフォース)				2022年4月 JBIB加入	2022年8月 TNFDフォーラム加入	
	 GXリーグ					2023年4月 KFG加入	
	 30by30	地下水保全活動 (阿蘇大観の森の植樹・水掛けの棚田での稲作)					2023年5月 加入
 インパクト志向金融宣言	インパクト志向金融宣言			インパクトファイナンス推進		2023年8月 署名	